

たおやかで平和な 共生社会創生プログラム 学生募集要項

一般選抜
3年次編入

平成28年10月（第2次募集）及び平成29年4月入学



広島大学

た
お
TAOYAKA
や
か

平成28年3月

アドミッション・ポリシー

広島大学博士課程教育リーディングプログラム「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」は、国内外の教育研究機関や企業、国際協力機関等との連携・協力の下、時間と空間の広がりによって多様に育まれた地域独自の社会と文化を深く理解し、それを踏まえて地域が抱える課題の克服のために、必

要な先端科学技術を見出だし、育むことによって、多文化共生社会を支えるリーダーを育成することを目的としています。そのため、多文化共生社会をささえるリーダーに必要な、自主性、実行力、多角的思考力、創造力を育成する5年一貫の博士課程教育プログラム「たおやかプログラム」を実施しています。

一般選抜

本プログラムでは、地域の社会・文化を深く理解し、それらをふまえて条件不利地域の問題解決のために技術を開発し、その成果を社会に実装することによって、地域に寄り添う形で多文化共生社会に貢献するグローバルリーダーの育成を目指しており、次のような学生を求めています。

1. 横断的知識と技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
2. 条件不利地域の文化や課題に関心があり、そうした地域の発展に貢献したいと強く願う人
3. リーダーとなって、地域・国際社会で活躍したい人
4. 意欲、行動力、責任力、人間力に優れた人

3年次編入

本プログラムは、博士課程3年次（博士課程後期1年次）から本プログラムに編入を希望する学生を対象として、プログラム編入試験を行います。

本プログラムでは、編入を希望する者として、次のような学生を求めています。

1. オンサイト・イノベーションの実践に必要な専門知識・技術を有していること
2. 博士課程3年次（博士課程後期1年次）から開始する分野横断学生チームによるオンサイト・チームプロジェクトのビジョンを有していること
3. 多文化共生に関する高度な理解と関心を有していること



平成28年10月及び平成29年4月にたおやかで平和な共生社会創生プログラムに入学又は3年次編入させる学生を次のとおり募集します。

※本プログラムウェブサイト (<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/>) やパンフレット等で、本プログラムについてよく理解した上で出願してください。

1. 募集人員

コース	区分	入学時期	募集人員
文化創生コース 技術創生コース 社会実装コース	一般選抜 3年次編入	平成28年10月入学	若干名
		平成29年4月入学	若干名

2. 出願資格 各選抜の出願資格は、次のとおりです。

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (3) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者であって、22歳に達したもの
- (4) 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本学大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの
- (5) 前各号のいずれかの資格を下記の期日までに取得見込みの者
平成28年10月入学希望者：平成28年9月30日
平成29年4月入学希望者：平成29年3月31日

一般選抜

注1) 出願資格(3)又は(4)により出願しようとする者は、事前審査を行いますので「3. 出願資格事前審査」の頁を参照してください。

注2) 上記の出願資格(4)に該当する者が修得しなければならない単位数は、卒業に必要な全単位の80%以上の単位を3年次終了時まで修得し、総修得単位のうち「優」以上の単位の比率が90%以上とします。

注3) 上記の出願資格(4)の該当者として入学した場合、大学に3年以上在学し早期卒業しない者は、学部学生としての学籍上の取扱いは退学となります。したがって、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件になっているものについては受験資格がなくなるため、十分注意してください。

※「11. プログラム担当者一覧」の頁を参照し、主任指導を希望する本プログラム担当者として、自らが希望する活動がプログラムに適しているか及び希望研究内容等について事前に相談のうえ、出願してください。

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者であって、24歳に達したもの
- (4) 前各号のいずれかの資格を下記の期日までに取得見込みの者
平成28年10月入学希望者：平成28年9月30日
平成29年4月入学希望者：平成29年3月31日

3年次編入

注1) 出願資格(3)により出願しようとする者は、事前審査を行いますので「3. 出願資格事前審査」の頁を参照してください。

注2) 編入試験の結果及び既修得科目の内容により、編入が認められた後に、本プログラムの2年次までの授業科目の履修を求められることがあります。

3. 出願資格事前審査

一般選抜の出願資格 (3) 又は (4) 及び3年次編入の出願資格 (3) で出願しようとする者については、次のとおり事前審査を行います。

- (1) 事前審査書類提出期限：平成28年5月6日(金) 17時 (必着)
- (2) 事前審査提出書類

一般選抜	出願資格 (4)	①事前審査申請書 (所定様式) ②履歴書 (所定様式) ③学業成績証明書
	出願資格 (3)	①事前審査申請書 (所定様式) ②履歴書 (所定様式) ③学業成績証明書
3年次編入 出願資格 (3)		④研究歴証明書 (所定様式) ⑤研究歴等概要及び研究業績目録 (所定様式) ⑥卒業 (修了) 証明書又は卒業 (修了) 見込証明書

※所定様式は、下記ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/admissions/how-to-apply.html>

注1) 証明書のうち、大学院在学中の者又は修了した者は、大学学部・大学院双方について提出してください。
注2) 書類等は日本語又は英語で提出してください。それ以外の外国語によるものは、日本語又は英語の訳を付してください。

- (3) 事前審査書類提出先は、「10. 照会及び書類等提出先」の頁を参照してください。なお、提出は郵送又は持参に限ります。
- (4) 事前審査の結果は、平成28年5月13日(金) までに電子メールにより通知します。

4. 選抜方法

第1次審査及び第2次審査の2段階選抜を行います。

- (1) 第1次審査：書類選考により行います。
- (2) 第2次審査：第1次審査の合格者に対して面接を行います。
 - ①面接は基本的に英語で行われます。
 - ②日本国外から出願する者には、インターネット電話による遠隔個別面接を実施します。

5. 試験日程

選抜プロセス	日 程
出願期間	平成28年5月18日(水)～5月26日(木) 17時
第1次審査合格発表	平成28年6月17日(金) ウェブサイトに受験番号を掲載することにより行います。
第2次審査	平成28年6月20日(月)～7月1日(金) の本学の指定する日時 日時等の詳細は、第1次審査に合格した者にもみ個別に電子メールにより通知します。
最終合格発表	平成28年7月27日(水) ウェブサイトに受験番号を掲載することで発表するとともに、合格者に通知します。

6. 出願手続き

- (1) インターネット出願システムにアクセスし、出願する試験制度を選択

インターネット出願システムは、広島大学入試情報のホームページからアクセスできます。

日本語版：<http://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>

英語版：<http://en.hiroshima-u.jp/top/nyugaku>

注1) 3年次編入を希望する者は、主任指導を希望するプログラム担当者の内諾の有無を確認するため、アクセスの際にアカウントの入力を求められます。事前にたおやかプログラム事務室に連絡のうえ、アカウントの発行を受けてください。

注2) 国費外国人留学生等、検定料不徴収対象者は、検定料不徴収の画面からアクセスする際にアカウントの入力が求められます。事前にたおやかプログラム事務室に連絡のうえ、アカウントの発行を受けてください。

- (2) 志望情報及び個人情報を入力

志望するコース、氏名、連絡先、希望する指導教員等を画面の案内に従って入力してください。

注1) 希望する指導教員氏名を入力する欄がありますが、入学後必ず希望する教員が指導教員になるとは限りません。

- (3) 必要書類の確認及び写真のアップロード

出願の内容に応じた必要書類が表示されるので確認し、デジタル写真（上半身、脱帽、正面向きで最近3か月以内にカラー又は白黒で撮影したもの）をアップロードしてください。画面の説明に従って、アップロードしたデジタル写真を証明写真の構図に編集した後、インターネットで提出できます。

- (4) 決済情報入力（**入学検定料：30,000円**）

以下の支払方法から一つを選択し、支払手続を行ってください。

①クレジットカード（VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS）

②コンビニ（セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、サークルKサンクス、デイリーヤマザキ、スリーエフ、セイコーマート）

③金融機関 ATM 【Pay-easy】

④ネットバンキング

注1) 日本国外からは、クレジットカード決済のみ利用できます。ただし、日本国外在住の志願者がインターネット出願を行った後、決済に必要な情報を日本国内在住者に連絡して、入金する等の方法は可能です。

注2) 上記の支払手続を取れない場合は、事前にたおやかプログラム事務室にお問い合わせください。

注3) 出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。ただし、次の①②の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還しますので、たおやかプログラム事務室までお問い合わせください。

①出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合

②検定料を誤って二重に振り込んだ場合

- (5) 出願登録の完了（まだ出願は完了していません）

出願番号（受験番号ではありません）が発行されるので、メモするか画面を印刷してください。

(6) 出願書類のアップロード

以下の出願書類を PDF 又は JPEG でアップロードしてください。

書類等	摘	要
履歴書	(所定様式)	
小論文	(所定様式)	
研究計画書	(所定様式)	
推薦書	(所定様式)	
学業成績証明書	出身大学において発行されたもの。 ※大学院在学中の者又は修了した者は、大学学部・大学院双方について提出すること。	
卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	出身大学において発行されたもの。 ※大学院在学中の者又は修了した者は、大学学部・大学院双方について提出すること。 ※証明書に学位情報が記載されていることを確認すること。 ※中国（台湾, 香港, マカオを除く）の大学を卒業（修了）した者、又は卒業（修了）見込みの者は、5頁の注1）を参照すること。	

【以下、該当者のみ提出すること】

英語検定の成績証明書	英語を母国語としない者のみ。 入学試験日から原則過去2年以内に受験した、TOEIC [®] テスト、TOEIC [®] IPテスト、TOEFL iBT [®] テスト、TOEFL [®] PBTテスト、TOEFL ITP [®] テスト又はIELTSのいずれかの成績証明書を提出すること。 ※上記の成績証明書を提出できない場合は、外国の大学において英語による教育課程を卒業した旨の大学発行の証明書をもって成績証明書に代えることができます。
日本語検定の成績証明書	日本語を学習したことがある外国人の志願者のみ。 入学試験日から原則過去2年以内に受験した、日本語能力試験、日本留学試験の「日本語」、中国とマレーシアで実施する「外国政府派遣留学生等に対する予備教育の修了試験」または実用日本語検定（J.TEST）のいずれかの成績証明書を提出すること。
住民票の写	外国人の志願者で日本に在住している者のみ。 出願期間前3か月以内に発行された、在留資格及び在留期間が明記されたもの。
受験承諾書	現に民間企業等に在職している者で、現職のまま本学に入学を希望する者は、本学大学院受験についての所属長の承諾書を提出すること。
日本政府（文部科学省）奨学金証明書	国費外国人留学生（日本国政府奨学金）は必ず提出すること。
オンサイト・チームプロジェクトプロポーザル	3年次編入を希望する者のみ。（所定様式）
研究歴等概要及び研究業績目録	3年次編入を希望する者のみ。（所定様式）
修士論文又はそれに相当するものの概要	3年次編入を希望する者のみ。

※所定様式は、下記ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/admissions/how-to-apply.html>

注1) 中国(台湾, 香港, マカオを除く)の大学を卒業(修了)した者, 又は卒業(修了)見込みの者は, 以下全ての書類を提出してください。

・既卒者:

- a) 卒業証書(毕业证书)及び学位証書(学位证书)※中文,
- b) 学歴証書電子登録票(教育部学历证书电子注册备案表)

・卒業(修了)見込者:

- a) 卒業(修了)見込証明書,
- b) オンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)

上記の内, 書類b)は中国教育部認証システム(中国高等教育学历证书查询 <http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>)より取得してください。なお, 発行手数料は志願者が負担し, 提出時点でWeb認証の有効期限が15日以上残っていることを確認してください。

注2) 書類等は日本語又は英語で提出してください。それ以外の外国語によるものは, 日本語又は英語の訳を付してください。

注3) 出願資格事前審査により出願資格の認定を受けた者は, 既に提出した書類等の再提出は必要ありません。

注4) 以下の出願書類は, 必ず原本か, 原本証明された写を合格後に提出してください。原本証明のない写は証明書として認めません。

- ・学業成績証明書
- ・卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書
- ・英語検定の成績証明書(該当者のみ)
- ・日本語検定の成績証明書(該当者のみ)
- ・住民票の写(該当者のみ)
- ・受験承諾書(該当者のみ)
- ・日本政府(文部科学省)奨学金証明書(該当者のみ)

注5) 卒業(修了)見込みで出願して合格した者が, 入学日までに卒業(修了)できなかった場合, 入学資格がないものとみなします。なお, 卒業(修了)見込みで出願して合格した者は, 合格後又は入学後に, 卒業(修了)証明書及び学業成績証明書を提出してください。

注6) 出願書類受付後の記載内容の変更は, 認めません。

注7) 受付された出願書類は, 返還しません。

注8) 合格後又は入学後, 提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合, 合格・入学を取り消します。

注9) 入学者選抜を通じて取得した個人情報(氏名, 生年月日, 性別, その他の個人情報等)は, 入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は, 学生支援関係(奨学金申請, 授業料免除申請等)業務を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。なお, 個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で, コンピュータ処理をするため, 関連業務を外部の事業者へ委託することがあります。

(7) 出願完了

入学検定料の入金及び出願書類の確認後, たおやかプログラム事務室から受験番号を電子メールにてお知らせいたします。

7. 修学に要する経費

- (1) 入学料282,000円
- (2) 授業料（年額）535,800円
 - ①本学の大学院を修了見込みの者で、引き続き本プログラムの3年次に編入する者は、入学料の支払いの必要はありません。
 - ②既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
 - ③上記記載の金額は平成28年3月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。

8. 修学上の経済支援について

本プログラムに合格し、入学した者には、次の支援を実施します。ただし、途中でこのプログラムを離籍する者は、その時点で支援を打ち切るものとします。

- (1) 奨励金の支給（月額18～20万円予定）
 - ①一定の収入がある場合（他の奨学金等を受給している学生および社会人等）は、受給できないことがあります（国費留学生やその他の奨学金を給付されている者は、どちらかを選択していただくこととなります）。なお、奨励金を受給しない者は、入学料及び授業料を徴収しません。
 - ②奨励金を受給する者には本プログラムに対する専念義務があるため、原則としてアルバイト等はできません。
 - ③支給額は、学業成績や履修状況等の評価により、学期毎に見直されます。
 - ④本学の定めるところにより、支給を減額または停止することがあります。
 - ⑤奨励金は所得として課税の対象となり、所得税・住民税の納付が求められます。その他、納税以外にも、国民健康保険や国民年金への加入が求められます。
 - ⑥奨励金の給付は平成32年3月までの予定です。（平成32年4月以降は未定）

- (2) その他修学上必要となる経費について、本プログラムが定める範囲において支給します。

9. 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする志願者は、次の事項を記載した申請書（様式は定めません）をたおやかプログラム事務室に提出し、相談してください。

- (1) 相談の時期：平成28年5月6日（金）17時まで
- (2) 申請書の記載内容
 - ①志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
 - ②出身大学名
 - ③障害等の種類・程度（現に治療中の者は、医師の診断書を添付してください。）
 - ④受験上の配慮を希望する事項
 - ⑤修学上の配慮を希望する事項
 - ⑥出身大学でとられていた特別措置
 - ⑦日常生活の状況

10. 照会及び書類等の提出先

〒739-8529 広島県東広島市鏡山1丁目5番1号

広島大学大学院国際協力研究科213 たおやかプログラム事務室

TEL：082-424-6152

E-mail：apply@taoyaka.hiroshima-u.ac.jp

ウェブサイト：http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/

※受付時間：9時から17時まで（土日・祝日を除く）

11. プログラム担当者一覧

	氏名	職名	専門	所属(研究科・専攻)
文化創生コース	友澤 和夫	教授	人文地理学	文学研究科・人文学専攻
	河西 英通	教授	日本史	
	Maharjan, Keshav Lall	教授	南アジア地域研究	国際協力研究科・教育文化専攻
	関 恒樹	准教授	文化人類学	
	中矢 礼美	准教授	比較国際教育学	
	Funck, Carolin	教授	観光地理学	総合科学研究科・総合科学専攻
熊原 康博	准教授	自然地理学	教育学研究科・文化教育開発専攻	
技術創生コース	石井 抱	教授	情報センシング・画像処理	工学研究科・ システムサイバネティクス専攻
	高橋 勝彦	教授	経営工学	
	辻 敏夫	教授	生体工学	
	西崎 一郎	教授	システム工学	
	山本 透	教授	制御工学	
	餘利野直人	教授	電力システム工学	
	栗田 雄一	准教授	人間工学	
	造賀 芳文	准教授	電力システム工学	
	高木 健	准教授	ロボット工学	
	角屋 豊	教授	光エレクトロニクス	先端物質科学研究科・ 量子物質科学専攻
	東 清一郎	教授	半導体工学	先端物質科学研究科・ 半導体集積科学専攻
横山 新	教授	半導体工学		
社会実装コース	藤原 章正	教授	交通工学	国際協力研究科・開発科学専攻
	金子 慎治	教授	環境資源経済学	
	市橋 勝	教授	経済学	
	川野 徳幸	教授	平和学	
	張 峻屹	教授	都市・交通計画	
	吉田雄一郎	教授	開発マクロ経済	
	川田 恵介	准教授	経済学	
	後藤 大策	准教授	応用ミクロ経済学	工学研究科・ 社会基盤環境工学専攻
	大橋 昌良	教授	水環境工学	
	河合 研至	教授	コンクリート工学	
塚井 誠人	准教授	地域計画・統計解析		

※研究内容の詳細については、下記ウェブサイトを参照してください。

<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/member/academic-mentor/>

注1) 出願において、志望コースと志望指導教員の所属コースは必ず一致させてください。

注2) 本プログラムを履修する学生は、主任指導教員が所属する研究科に在籍することになります。

注3) 一般選抜を希望する場合、指導を希望するプログラム担当者との事前相談は必須ではありません。

注4) 3年次編入を希望する出願者は、出願前に指導を希望するプログラム担当者の内諾を得る必要があります。

履 歴 書

Curriculum Vitae

氏 名 (Name)		
姓 (Family Name)	名 (Given Name)	Middle Name

学 歴 (Educational Background)

	学校名/学部 (Name of School/Department)	正規の修学年数 (Required Years of Study)	在学期間 (Period of Attendance) Year/Month	学位 (Degree)
小学校 (Elementary School)		年(Years)	From / To /	
中学校 (Lower Secondary School)		年(Years)	From / To /	
高等学校 (Upper Secondary School)		年(Years)	From / To /	
大学 (Undergraduate Level)		年(Years)	From / To /	
大学院 (Graduate Level)		年(Years)	From / To /	
以上を通算した全学校教育修学年数 (Total of years of schooling mentioned above)		年(Years)		

(注) 上欄に書ききれない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。

(In case blank spaces above are not enough to fill in, please accompany this form by an annexed sheet.)

※学歴確認のため、卒業した大学、又は在籍中の大学に連絡を取ることがあるので、最終学歴の照会先や指導教員の情報を以下に記載してください。(We might contact the school you have graduated or currently enrolled to confirm your final educational record. Please fill in the contact information below as a reference for your educational background.)

照会先 (Reference)	担当者名 (Name of the person in charge)		電話番号 (Telephone Number)	
	E-mail		住所 (Address)	
指導教員名 (Name of your supervisor)				

職 歴 (Employment History)

勤務先 (Name of Organization)	勤務期間 (Period of Employment)	役職名 (Position)	職務内容 (Type of Work)
	From / To /		
	From / To /		

著書、論文（卒業論文を含む）があればその題名、出版社名、出版年月日、出版場所を記入すること。

(State the titles or subjects of books or papers (including a graduation thesis), if any, with the names and addresses of publishers and the date of publications.)

小論文

Essay

氏名 (Name)	
-----------	--

以下の 3 項目について、日本語もしくは英語で、A4・3 枚以内で記述してください。なお回答は本紙と共に提出し、全ての頁に氏名を記入してください。

1. これまでにあなたが得た、学術的知識、実践的知識・スキルについて述べよ。
2. あなたが「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」を通じて成し遂げたいことは何か？また、それはなぜこのプログラムを通じてでなければならないのか？
3. あなたはこのプログラムを通じてどのような人物になりたいと考えているか？あなたのキャリアプランについて述べよ。

Please write about the following three themes in Japanese or English (3 pages or less, A4). Also please submit them together with this page as a cover and clearly indicate your name on each page.

1. Describe academic background, academic expertise and professional knowledge and skills that you have gained so far.
2. What do you hope to achieve through the TAOYAKA program? Also, why is it necessary to go through this program to achieve these goals?
3. What type of person do you hope to become through this program? Describe your career plan.

こちらには何も記入しないでください。

Please do not fill in this space.

研究計画書

Research Plan

氏名 (Name)	
研究タイトル (Research title)	

研究の概念図を含む研究計画の概要について、日本語もしくは英語で、A4・3枚以内で作成してください。なお回答は本紙と共に提出し、全ての頁に氏名を記入してください。

Please write about your research outline including a conceptual diagram of the research in Japanese or English (3 pages or less, A4). Also please submit them together with this page as a cover and clearly indicate your name on each page.

こちらには何も記入しないでください。

Please do not fill in this space.

推薦書
Recommendation Letter

被推薦者氏名 Name of Applicant

推薦者氏名 Recommender's Name

Signature

印

推薦者所属 Organization

推薦者職名 Title or Position

推薦者連絡先 Phone / Email address

記載日 Signature Date

1. 志願者との関係をご記入ください。

Please describe your relationship with the applicant.

2. リーダーとして貢献できる志願者の知識, 技能, 特徴等をご記入ください。

Please describe the skills, abilities, and characteristics of the candidate that contribute to his/her success as a leader.

オンサイト・チームプロジェクト プロポーザル

Proposal for Onsite Team Project

氏名 (Name)	
-----------	--

たおやかで平和な共生社会創生プログラムのビジョンをウェブサイト (<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/>) で理解した上で、オンサイト・チームプロジェクトのプロポーザルを、日本語もしくは英語で作成してください。なお回答は本紙と共に提出し、全てのページに氏名を記入してください。

Please draw up a proposal for Onsite Team Project from an understanding of the vision of TAOYAKA Program for creating a flexible, enduring, peaceful society on the website (<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/english/index.html>) in Japanese or English. Also please submit them together with this page as a cover and clearly indicate your name on each page.

こちらには何も記入しないでください。

Please do not fill in this space.

研究歴等概要

Summary of Research Experience

氏名 (Name)	
年月 (Year, Month)	概要 (Summary)

研究業績目録

Research Achievements

(学会及び社会等における活動, その他特記すべき事項 Academic Activities, Social Activities and so on)

年月 (Year, Month)	学術論文, 研究発表・報告, 特許等の名称 Title (journal articles, reports, book, presentation, Patent, etc.)	発行所, 発表雑誌 発表学会等の名称 Publisher, journal, academic conference, etc.	申請者を含む共著者名, 共同 開発者名等 Authors (include the applicant), co-developers, etc.

※年代順に記入してください。研究業績のない場合は、「なし」と記入してください。

※Please fill in chronological order. If there are no research achievements, please write "N/A."

